

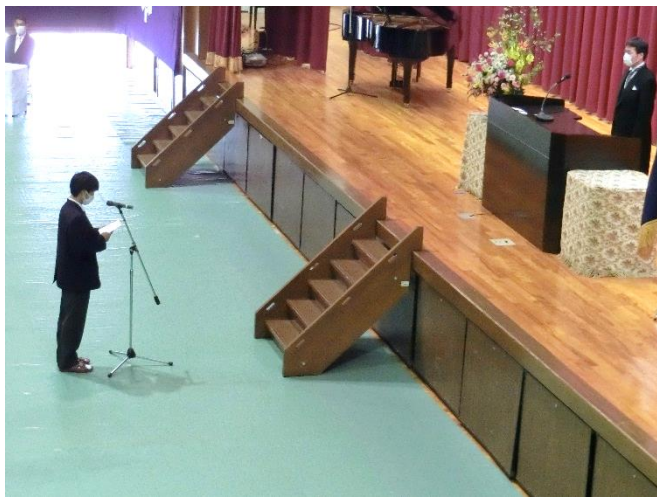
～きっとある君だけの輝き～

鶴高通信

4月号

2020.04.30.Thursday発行

令和2年度入学式 ～第75期生129名入学～



<新入生代表の福田悠真さん（北辰中出身）> しょう！

4月8日に令和2年度入学式が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で規模縮小のため、例年行われる校歌伝統歌紹介は昨年度に歌ったものを1年間の流れのスライドとともに流しました。新1年生の皆さんは、なかなか授業が始まらず不安な気持ちもあるとは思いますが、どんなことでもいつかは終わりがきます。ともに今できることを頑張っていきましょう！



1～3年教科書等販売



4月9～10日に、全学年で登校時間帯をずらして、教科書補助教材販売等を行いました。他にも最小限の滞在時間で休業中の課題をはじめとした諸連絡がありました。個別指導を受けるためにその後もし残り勉強している生徒もいました。生徒がいると学校も明るくなり活気が戻ります。次に登校してくる日にも元気な姿で会えることを楽しみにしているので規則正しい日々を過ごしてください。

4/23本校創立記念日

昭和27（1952）年4月1日、本校は石川県が設置する県立鶴来高等学校としてスタートした。しかしそれ以前は、鶴来町外13ヶ村（現在の白山市、能美市、野々市市、川北町の各村）が設置した組合立鶴来高等学校の時代が4年間続いた。上級生らは慣れ親しんでいる校章や校歌、学生歌、舟岡古調なども、この組合立の時代に制定されたものである。ところが、本校の起源はさら時代を遡ることができる。組合立から5年前、鶴来町立の時代でしかも女子高校であった。すなわち、本校のルーツは現在から77年前の昭和18（1943）年4月創設の鶴来町立鶴来高等女学校まで遡ることができるのである。ちなみ、4月23日という本校の創立記念日は、高等女学校の創設時のものではなく、組合立から県立移管が達成し、開校式と祝賀式典が挙行された日である。白山麓に待望の県内で17校目となる県立高校がついに誕生した記念日でもある。





自粛が続いて息苦しい日々が続きますが



在校生の皆さんはあきらめずに今できることを確実に



新入生の皆さんはこれからの高校生活のために



勉強と合わせて部活動にも力を入れましょう！



ぜひHP等で情報収集しやりたい部を見つけてください！



11の運動部 11の文化部同好会が皆さんを待っています！

鶴高物語 vol.12



<スポ科集合！>

H3年開催の石川国体は、競技力向上のみならず、県内のスポーツ文化発展を図る命題があった。国体当時、体育専門の科・コースを有するのは、S44年の北陸大谷高(現小松大谷高)、S57年の穴水高、S61年の津幡高の3校のみ。これらに次いで、国体から3年後の平成6年4月、県内では4校目、加賀地区の公立高校初の体育専門コースとして、スポーツ科学コースはスタートを切ったのである。以来、総体、国体のみならず、世界大会やアジア大会でも優秀な成績を収める等、仲間や県民、地域住民に大きな夢と希望を与えてきた。

<アクセス>

車で 金沢市から30分
 電車で 野町～鶴来27分
 (北陸鉄道石川線)
 バスで 松任～鶴来30分
 (北陸鉄道加賀白山バス)
 鶴来駅より徒歩10分

※遠方の通学者には学生寮有！
 さらにホットな情報は公式HPへ
<https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/turugh/>

8/28(金)29(土)
鶴翔祭開催
 たくさんのご参加
 お待ちしています。



鶴来高校

検索

